

5. 青森の将来のみちのあり方

青森県の現状と課題，県民からの道路に対する声，「青森の道づくり懇親会」の提言や青森の将来ビジョン（長期総合プラン）を踏まえて、「青森のみちのあり方」について、基本方針を策定した。

青森の道づくりの基本方針

交流促進と連携強化を支援するあおもりの道づくり

- 北海道・北東北との連携強化を支援
 - ・津軽海峡軸構想を基礎に北海道南部と観光面などでの連携を強化し、新たな産業交流を創出するための道づくりなど
- あもりニューインダストリーの創造を支援
 - ・「むつ小川原工業開発地区」など、新たな産業集積施設へのアクセス性を高めるための道づくりなど
- 生活・経済圏間の連携強化を支援
 - ・青森市 - 八戸市間など、都市間の連絡時間を短縮し、ビジネスの新たな展開を支援するための道づくりなど
- あもり文化観光立県を支援
 - ・十和田 - 白神ルートなど、観光拠点間を短時間に結び、広域観光周遊ルートの形成を図るための道づくり など
- 農水産品の都市への円滑な輸送を支援
 - ・西海岸地域の水産品を、荷痛みなどのない高品質の状態で、短時間に首都圏などに輸送し競争力の強化を図るための道づくりなど
- 救急医療体制を支援
 - ・2次救急医療病院への搬送、3次救急医療病院（県立中央病院・青森市など）への転送に要する時間を短縮し、医療サービスの質を高めるための道づくり など
- 国土保全を担う中山間地域と都市との連携を支援
 - ・国土保全を担う中山間地域の人々の定住化に必要なサービスの享受を支援するための道づくりなど
- 交通拠点へのアクセス性強化を支援
 - ・新幹線駅、空港、港湾へのアクセス性を強化し、輸送の効率化、移動時間の短縮化を図るための道づくり など

安全で安心な暮らしを守るあおもりの道づくり

- 道路防災対策の推進
 - ・災害危険個所について法面保護やスノーシェッドなどの防災対策を実施するなど
- 災害時における代替性のある道路網の確保
 - ・災害時の物資輸送が迅速に行われるよう、代替性のあるネットワーク形成を図るなど
- 事故多発地点等における交通安全対策の推進
 - ・交通事故の多発する地点について、事故原因に合った施策（横断防止柵の設置など）の実施など

雪国あおもりの暮らしを支える道づくり

冬のあおもりに対応した道路構造と除雪の充実

・堆雪幅を考慮した道路構造とし、年間を通して人、車が安全に通行できる道路整備を推進するなど

雪崩や地吹雪に対する防雪施設の充実

・防雪柵などの施設整備により、雪災害を未然に防ぐ など

冬期バリアフリーの推進

・歩道除雪や消雪施設の整備などを充実し、安全で快適な歩行空間を確保するなど

あおもりの自然と調和し活用する道づくり

自然環境の保全等に配慮する道づくり

・奥入瀬渓流の交通規制、十和田湖周辺のバイパス整備といった環境に配慮した道路整備 など

都市機能の高度化を支援するあおもりの道づくり

渋滞を解消し、良好な生活環境を創る道づくり

・都市部を中心に渋滞対策を実施し、時間的損失の減少を図るなど

ゆとりある歩道空間・彩りある街づくり

・歩行者、自転車、車いすなどが安全にすれ違えるような歩道空間作りなど

限られた財源を有効に活用する道づくり

「選択」と「集中」による効率的な道路整備を推進する
あおもりの実状に適したローカルスタンダードの導入を検討する
既存道路資産を有効に活用するよう努める
道路の高度利用（TDM、ITSなど）を推進する

県民参加の道づくり

PI（パブリックインボルブメント）などの方法で積極的に県民の声を聞き、政策に反映させる
これまでの「県民参加の道づくり」の経験を生かし、県民と行政が協力した道づくりがスムーズに行われるように努める

県民の幸せを支える道づくり